

技術者・科学者の倫理

2 単位 (必修)

Engineering Ethics

岡村 昭・非常勤講師 / 岡村経営事務所, 小林 基伸・非常勤講師

【授業目的】技術者としての意識と誇りを身につけ、工学倫理を守るために必要な知識と知恵を学ぶ。

【授業概要】技術者に要求される倫理とは何か?比較研究と事例研究を中心に学ぶ。その上で、安全、環境、法規、知的財産権などに関連して、具体的にどのようなことが問題になるのか?実践的にどのように対処すればよいか?講師たちの技術者としての実体験をもとに、出来るだけ双方向的な授業をこころみる。工学倫理というむずかしそうなテーマにやさしく迫る。

【履修上の注意】各クラス 2 人の講師が、それぞれ 2 日ずつ計 15 時間の授業を行う。全時間の出席を要する。

【到達目標】

1. 工学倫理についての理解
2. 技術者としての誇りと責任感
3. 関連問題についての理解
4. 実践的対応力

【授業計画】

1. はじめに
2. 比較論のこころみ
3. 事例研究 1(グループ討議と発表)
4. 事例研究 2(レポートと小テスト)
5. 技術者倫理と技術倫理
6. 安全と工学倫理
7. 環境・資源問題と工学倫理
8. リスク評価と技術者
9. 事例研究 3(レポートと発表・討議)
10. 技術者と法規
11. 製造物責任
12. 知的財産権と工学倫理
13. 事例研究 4(レポートと発表・討議)
14. 国際工学倫理
15. 実践的技術者倫理

【成績評価基準】プレゼンテーション評価 50%, レポート・小テスト 50%

【教科書】

- ◇ 『技術者による実践的工学倫理 第2版—先人の知恵と戦いから学ぶ—』 中

村取三, (社)近畿化学工業会 工学倫理研究会 編著 (発行所 化学同人) 「2009年9月20日改訂 第2版」

- ◇ 全員が教科書をもっていることを前提に授業(レポート, 宿題, 小テストを含む)を行う。

【参考書】適宜紹介する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215778>

【連絡先】

⇒ 教務委員会委員

⇒ 学務係 (オフィスアワー: 月曜日から金曜日(8:30から17:15))